

# 秋穂町広報

## 人口と世帯数

(12月末)

人口	9710人
秋穂地区	6189人
大海地区	3521人
世帯数	2303世帯
秋穂地区	1445世帯
大海地区	858世帯

## 年頭のことば

町長 藤生 仕郎



昭和四十三年の輝かしい新春を迎え、町民の皆様へ新年のごあいさつを申し上げます。

文化国家の建設をめざして大きく躍進を続けておりますが我が国の現況を見ますとき、佐藤内閣によって小笠原諸島の返還が実現することとなり、沖繩問題についても前途に明るい見通しのできましたことは、国民こそ喜びとするところであります。

しかしながら世界の状況は、ベトナム動乱、ポンド切り下げ等政治的にも経済的にも多くの難問題が前途に横たわっております。

ひるがえって本町の現況をかえりみますと、昨年は八十年來と言われる大旱魃に遭遇し、水稲、みかんをはじめ野菜に至るまで大きな被害を蒙り、一時は全滅になるかとも心配されましたが、驟然として立たれた農家の方々の昼夜を分たぬ

御努力により、被害を最小限度に喰いとめられ、禍を転じて福となすと申しますかその努力が報いられ、史上最高の収穫を得られた方々もあり、また努力のいかなく収穫皆無となった気の毒な方々もあります。これらの方々には誠に情急げないものがあります。

水産業に於きましては、数年前から浅海養殖事業が強く提唱されてきましたが、昨年から三漁協組合員の方々が海苔の養殖事業に着手され現在かなりの成績を収められており、海老の養殖とともに水産秋穂の名声を一段とたかめたいものと思っております。

町政におきましては、今年の懸案でありました青江塩田跡地に東洋ヒューム管工場を誘致し、現在着々と工場の建設がすすめられておりますが、やがて従業員二〇〇人をもって操業されることとなり、本町の産業発展に貢献することと考えます。

また、大海地区の皆様親しまれてきました大海小学校校舎を改築中でありましたが、総工費三、二〇〇

一昨年七月開業しました国民宿舎が休養と観光の施設として、町内はもろろん県内外の方々から多く利用されておりますが、秋穂庄近くの海岸にプールを建設し、観光を兼ねて町民の体育の向上をはかることとし、次に浦地区には家屋が密集し、子供の健全な遊び場がないので、児童公園を造り、黒湯保育所の改築とあわせ、児童の非行化防止につとめ要望にお答えしたいと存じます。

また近年、漁船の大型化と漁業の近代化によりまして、秋穂漁港が狭小を感じるところとなり、永年の土砂の推積もあって、漁港としての機能を失ないつつありますので、関係者と漁港の改良について協議を重ねてまいりましたが、現漁港の東前に、総事業費一億

七千万円余を投じ、近代的な漁港を新設して新しい漁業の基地とするため、その早期着工に全力を傾注しないと存じます。

年改まり、ここにまた覚悟を新たに、明るい町

## 年頭の挨拶

議長 末貞 巖



輝かしい昭和四十三年の新しい年を、皆様と共に目出度く迎えることが出来まして、喜びに耐えない次第であります。先づ以って年頭の御祝詞を申し上げま

さて、私共秋穂町議会と致しまして、旧年中は町民各位の絶大なる御支援御協力を賜わりまして、御蔭を以って町執行部と共に、相図り相協調して堅実財政を確保しつ、一步一歩前進して参りましたことは、私共として深く感銘致して居る次第でございます。茲に謹んで心から厚くお礼を申し上げますと同時に、新しい年を迎え私共も更に気



### 町議会だより

第二回定例町議会で一般会計補正予算など決まる

定例町議会が十二月十三日から開催され昭和四十二年一度一般会計補正予算など四件の議案と選挙管理委員会委員が決まりました。

#### 可決された議案

○昭和四十二年秋穂町一般会計補正予算(第二号)について  
補正額二七、六五〇千円  
合計額二二二、五三〇千円

○秋穂町報酬及び費用弁償条例の一部改正について  
学校医等の報酬を改正

○議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償に関する条例について  
非常勤職員の公務災害補償に関する条例を新しく制定

○土地取得及び保育所建築について  
町立の保育所を祇園町に建設して黒瀉保育所を移転

○秋穂町選挙管理委員会委員選挙について  
新しい選挙委員及び同補充員が次のとおり決まりました。

選管委員  
福江 衛敏(東天田)  
山下 茂登(中津江)

中川 寿雄(北条) 原田 武雄(先青江)  
内田 正明(中野) 河野 恒雄(黒瀉北)  
同補充員 有富 澄子(本町)  
倉橋 良助(浜内)

## 大海小学校 校舎落成

昨年七月起工式を行ない、改築工事が進められていた大海小学校校舎(鉄筋コンクリート造二階建延一、一六六平方米、総工費三、二〇〇万円)が竣工し、十二月十四日落成式が行なわれました。

### 消防出初式

新春恒例の消防出初式が一月五日午前九時から大海小学校グラウンドで町消防団の各分団及び各地区の自衛



消防団が参加して盛大に挙行されました。

式では永年勤続団員、一般消防協力者、人命救助者等の表彰を受けられた方々は次のとおりです。

○県消防協会長表彰  
勤続30年 副団長松田嘉男  
25年 大海分団吉田 義  
20年 丸山 豊  
浦分団吉岡孝也  
安谷 巖  
15年 中央分団繁光恭一  
上田洋二

○町長表彰  
功労章 浦分団波多野富一  
精勤章 大海分団松崎 清  
河野新治  
尾中都雄

中央分団 徳光汎達  
上田洋二  
末広直茂  
浦分団 原田昌一  
大森庸三  
澄川憲三  
動続10年 大海分団道中幸男  
浦分団波多野富一  
永年勤続(自衛消防団)  
東天田 横瀬忠男  
原田順市  
原野基由

西天田 小田 勉  
原田安義  
宮ノ且 藤井利治  
内田始男  
消防協力者  
北条 榎田政江  
田中秀雄  
浜内 竹村政一  
下村 松永信彦  
人命救助者  
大河内北 北野三男  
中津江 山下芳己

### 外出には「マスク」をインフルエンザ各地に流行!!



新聞、テレビ等で御存知のように各地でインフルエンザ様の「かぜ」が集団発生し学校、保育園など休校休園しておりますが隣りの防府市でもインフルエンザ様の「かぜ」のため、みどり保育園、富海小学校が休園休校しております。

今年のインフルエンザは伝染力が強く、短時日のうちに広がっております。

秋穂町でも風邪で夫婦仲良く臥して居られるというのを耳にしていますがこの傾向は特にお年寄りに多いようです。インフルエンザを予防するには予防接種以外にはありませんが、すでに流行時になってから接

種をしても免疫ができるまでに時間がかかり効果は期待出来ません。

そこで次のことに注意して厄介な「かぜ」にからさないようにいたしましょう。また「かぜ」にかかったと思っただけは自己診断することなく早く医師の診察を受けるようにしましょう。

○人ごみではマスクをつける

○外出から帰ったら必ずウガイをする(番茶でも塩水でもよい)

○休養、栄養、睡眠を十分にとり常に体力を保つこと。

○寝具衣類(特に下着など)は日光消毒をする。

# 飲酒運転を追放しよう

## // 交通安全健民運動 //

交通事故の防止について、ことあるごとに交通安全運動が行なわれ、各地で道路の改良、横断歩道橋などの整備がすすめられ事故防止についての諸施策が実施されていますが、それでもなお事故はますます増加しています。

また、年末年始はとくに酒を飲む機会が多いため、危険で悪質な飲酒運転による事故が非常に多く発生しています。

このような悲惨な交通事故の主な原因となっている飲酒運転は、車を運転する者の強い自制と、周囲の人々の親身な思いやりで、ぜひ追放しなければなりません。

「山口県内から飲酒運転を追放する健民運動」が十二月十五日から二十五日までの二か月間行なわれています。家庭でも職場でもみんなで注意してこの運動を推進しましょう。

①家庭では 家族交通安全会議を開いて車を運転する者に、親子、配偶者の立場から飲酒運転の危険性と反社会的行為であることを訴え、自制させる。宴会など酒が出される場所に行くことが予想されるときは鍵を預り車を運転させないようにする。車を運転してきた客のものなしに酒を出さない。

②職場では 昼間の公的な会合には酒を出さないようにする。やむを得ず酒を出すときは、その場で飲むことなく持帰りのできるようにする。飲酒を伴う会合の場合はあらかじめ予告し、参加者が車を運転して出席しないよう配慮すること。また主催者は開宴にさきだち飲酒運転をしないよう協力を呼びかける。交通不便な場所では飲酒を伴う会合を主催するときは、送迎用車両を用意するよう配慮する。

飲酒運転防止の内規を目的に定め、飲酒運転をした者および飲酒運転を助勢する措置を講じ、部内秩序の確立をはかる。 ③車両の所有者、管理者は酒を飲んだ者には車両を

使用させない。また鍵の保管、車両の使用管理を十分にし、従業員が飲酒運転を起さないように配慮する。

④酒類提供者は 飲食店、料理屋、風俗営業、ドライブイン、モーター、酒類販売店等業者組合の自主統制で、車を運転す

## 国民健康保険加入の皆さん 一月一日から 全員七割給付です

### 国民健康保険加入の皆さん

る者には酒類を提供しないことを申し合せ、店頭で飲酒運転追放の協力文を掲示する。

#### ⑤警察では

街頭活動の重点を飲酒運転におき、違反者を徹底的に取締る。また追跡調査をおこない、教唆、補助行為のあった関係者の責任を追求する。

飲酒運転をした者を認知したときは、勤務先または家庭に通報し再発を防止する。

国民健康保険は、皆さんの健康を守る保険として、発足してから十年になりま

す。その間内容も逐次改善され日常生活にも大きく貢献して参りましたが、昭和四十三年一月一日から世帯員の方にも世帯主と同様七割給付を実施することになりました。

国民健康保険は、皆さんの健康を守る一番身近な保険として、今後とも内容の改善に努力を重ねて参りたいと存じますので、皆様方も国民健康保険の運営に一層のご協力をお願い致します。

皆様方のお手許には、新しい被保険者証が届いている事と思います。一月一日以降治療を受けられる際には、必ず新しい被保険者証で受診して下さい。尚、学生、又は遠隔地勤務等のため、特別被保険者証が入用の方は、新しい被保険者証と印鑑をもって町役場保険年金課に申し出下さい。

●：転入、社会保険に加入、離脱、その他異動があった際には、十四

## (成人)(と)(国民)(年金)

一月十五日「成人の日」 全国各地で満二十才になった人を祝う成人式が行なわれました。

日本国民は、二十才になると法律的にも社会的にも一人前の人間としての扱いを受け、名実ともに社会人として実社会にスタートするわけですが、この実社会へのスタートにあたっては、成人としての権利を得るとともに義務も課せられることとなります。国民年金に加入しなければならぬ義務もその一つといえます。

国民年金は、二十才から五十九才までの日本国民で厚生年金保険などの職域の年金制度に加入していない人たちは、必ず加入しなければなりません。加入したときは、毎月二百円(三十五才から二百五十円)の保険料をかける必要があります。

この国民年金制度は将来の老令、廃疾、死亡によって国民の経済生活がそなわれた場合、年金によって保障しようとする制度

日以内に被保険者証と印鑑をもって必ず届出下さい。

です。

若い人たちは、年金というものは遠い将来のものであると考えがちで、今からその準備をしておくという気持ちに欠けており、国民年金の加入についてもとくく消極的です。

自分の老後の保障、交通事故等不慮の災害にあった場合の保障など、成人の日を機会にもう一度国民年金制度の存在の意義を考えてみたいものです。

国民年金に加入していない方は、成人の日を機にぜひ国民年金に加入する手続を行なってください。

加入の手続は町役場又は町役場大海支所の窓口で簡単にこなすことができます。尚詳しいことは、保険年金課にお問合せ下さい。







保育所措置費徴収基準額表(昭和42年度)

各月初日の在籍措置児童の属する世帯の階層区分		徴収全額(月額)3才以上の児童の場合
階層区分	市町村民税等による定義	
A階層	生活保護法による被保護世帯(単給世帯を含む)	0円
B階層	A階層を除き前年度分の市町村民税非課税世帯	0円
C階層	第1階層 前年度分市町村民税のうち均等割のみの課税世帯	900円
	第2階層 前年度分市町村民税のうち所得割課税額が5000円未満の世帯	1,150円
	第3階層 前年度分市町村民税のうち所得割課税額が5000円以上である世帯	1,400円
D階層	第1階層 前年度分所得税課税額が3000円未満の世帯	1,950円
	第2階層 前年度分所得税課税額が3000円以上30,000円未満の世帯	2,800円
	第3階層 前年度分所得税課税額が30,000円以上60,000円未満の世帯	2,800円
	第4階層 前年度分所得税課税額が60,000円以上の世帯	2,800円

幼児教育については、近年特に重要視されており、秋穂保育園 定員80名、黒湯保育所 定員90名、黒湯保育所 定員60名、住民課又は大海支所 1月31日まで、申請期限、申請用紙は住民課又は大海支所に備えてあります。尚申請書に印かんが必要ですのでお忘れなく御持参下さい。

参考までに別表昭和42年度保育基準額をお知らせしますが幾分高くなること、予測されますので念のため申し添えます。

## 昭和43年度保育所 入所児童の申請

歳末たすけ合い運動は共同募金の一環として、毎年十二月一日から一ヶ月間全国的に展開され、広い皆様方のご理解とあたたかい善意の累積による浄財が恵まれない、暗い谷間の人々に贈られて明るい正月を迎えて貰うのに、大変役立っておりますことは皆様御承知のとおりであります。

当町でも秋穂町共同募金委員会、昭和四十二年のたすけあい募金目標を、一世帯八十円以上又は、白米で五合程度として、この募金を婦人会の皆様方の献身的な協力と皆様方の温かい思いやりによりまして、昨年以上の好成績を得ること

## 秋穂町共同募金会から歳末たすけ合い運動実績報告と御礼について

が出来ましたことに対して深く感謝致します。

すでに昨年末に有線放送を通じまして、この御報告を致しお礼申し上げておりますが、この広報紙をもちまして実績の御報告を致しますと共に、関係者皆様方の善意に心からお礼申し上げます次第でございます。

今年第一回目の献血を、一月二十日午前九時三十分から正午まで町役場で行ないます。献血された方には献血手帳が渡され、本人はもとより、家族や、知人に万一のことがあった際、この手帳を示すと輸血用の血液が優先的に還元されることになっております。

献血の基準は次のとおりです。輸血用の血液が大変不足している折から、寒い時期ではございますが、多数の方々がこの愛の献血にご協力下さいますようお願いいたします。

採血する場合には、まえもって医師が検診しますから無理な採血はしません。次の基準によって採血します。

- ◎採血量は二〇〇cc。
- ◎満16才から56才までの者
- ◎体重が男45kg、女40kg以上の者
- ◎低血圧(最高血圧が一〇〇ミリ以下)でない者
- ◎高血圧は差しつかえありません。
- ◎比重が一〇五二以上の者
- ◎梅毒、黄だん、肝臓の病気その他伝染性の病気ににかかっていないこと。

すでに献血手帳を持っておられる方は、その手帳をご持参下さい。

## 愛の献血にご協力を 一月二十日町役場で 行ないます

秋穂中学校 六、〇〇〇円  
秋穂小学校 五、〇〇〇円  
大海小学校 四、〇〇〇円  
計 一六五、八〇〇円  
残金一二、五八〇円は、秋穂町共同募金会で保管しております。

### 感電事故 に注意

毎年寒い時期に児童の感電事故が多く発生しています。次のことに注意して、感電事故を無くしましょう。

- ①電柱や鉄塔などにはのぼらないようにしましょう。
- ②電線の近くで、タコあげや模型飛行機をとばしてあそばないようにしましょう。
- ③電線の近くで、タコあげや模型飛行機をとばしてあそばないようにしましょう。
- ④電線が近くをとおっている屋根で遊んだり、木のぼったりしないようにしましょう。
- ⑤ぬれ手やぬれ足で電気器具にさわらないようにしましょう。
- ⑥大雪や大風で電線が切れてたれさがっているときは、さわらないですぐ近くの中国電力へ連絡しましょう。

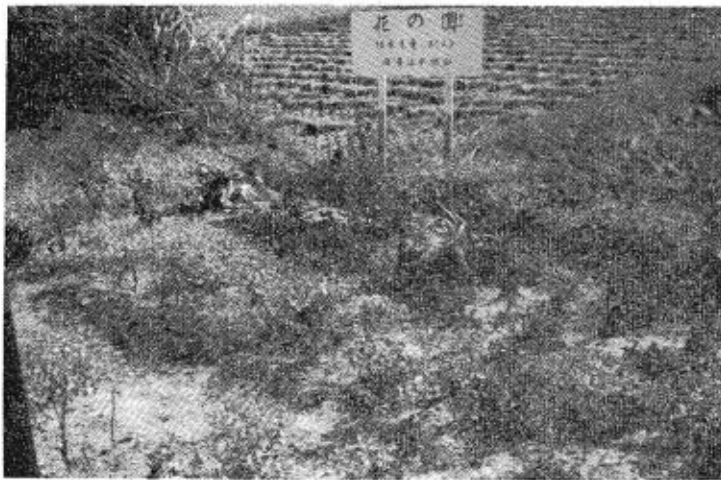
二、〇〇〇円  
大海小学校取員児童一同  
五、八四一円  
老人クラブ長生会  
一、六四〇円  
街頭募金(共同募金会)  
四、〇〇〇円  
小郡警察署秋穂警察官派出所一同  
七三六円  
匿名寄附者 一、〇〇〇円  
計 一八八、三八〇円

支出  
町内の恵まれない家庭一  
二世帯へ  
一一九、五〇〇円  
療養所、病院、老人ホーム  
二、〇〇〇円

秋楽園、児童施設等公費入院入所者の恵まれない人へ  
二四、三〇〇円  
長期在宅患者三五人へ  
七、〇〇〇円  
気の毒な家庭で小中学校在学中の生徒児童を対象として

# 花だんコンクールの審査報告!!

郷土の美化を目ざして、とりくんでまいりました花いっぱい運動も今年も記録やぶりの干ばつの影響で、みなさんの努力のいかにもなく立派に咲きみだれた花を見る事が出来ない状態でした。各花だんの審査も優秀はつけがたく、昨年は花を育てること、花だんの造成に審査基準をおき、努力賞と奨励賞をもって、全部の花だんを表彰することにしました。尚昨年の日照り続きの早害にも負けず団体活動の一端として花いっぱい



い運動を今後とも続けていた、ますますよう希望いたします。

表彰対象の花だんは次の通りです。

浦東青年団 海岸通婦人子ども会 屋戸子ども会 中津江子ども会 花香北子ども会 花香南子ども会 菅倉子ども会 西青江子ども会 金山令子ども会 赤崎子ども会 浜内子ども会 北条青年団子ども会 浜中子ども会 天神町子ども会 東天出子ども会 西天田子ども会 中野子ども会

## 昭和四十三年度 職業訓練生募集

①募集人員 飯金科十五名 溶接科十五名、機械科十五名。木工科十五名、自動車整備科二十名

②訓練期間 二年

③応募資格 中学校卒業以上の心身健全な男子

④応募期間 昭和四十二年十二月三十一日～昭和四十三年一月三十一日

⑤その他詳細については公共職業安定所へ問合せのこと。

黒湯北子ども会 黒湯北老人クラブ子ども会 黒湯南子ども会 下村子ども会

## 戸籍手数料が改正されました

一月一日から戸籍手数料令の一部が改正され、これまで四十円であった手数料が、五十円に上げられることになりました。

主な改正は、次のとおりであります。

一戸籍簿又は除籍簿の閲覧 これまで一回につき四十円が一戸籍につき五十円

一戸籍又は除籍の謄本及び抄本 一枚につき 五十円

一戸籍又は除籍の謄本及び抄本の再認証 一件につき 五十円

一その他戸籍に関する証明一件につき 五十円

## 自分の血液型は？ 不明の方は この機会に

昨年十月、皆様のご協力を得て血液型の登録を行いました。血液型はわからない方が多いようですから、血液型の登録事業として次の日程により判定検査を実施いたします。

◎：料金 一人当 二十円 当日ご持参下さい。

◎：日程 一月十七日 午前九時三十分～正午迄 町役場大海支所 午後一時～三時三十分迄 浜内公民館

一月十八日 午前九時三十分～正午迄 東天田公民館 午後一時～三時三十分迄 町役場

◎：一月十九日 午前九時三十分～正午迄 東天田公民館 午後一時～三時三十分迄 町役場

尚既に血液型を申告された方については、これを登録して各区長さんの手許に届けてありますので万の際にはご活用下さい。今回判定を受けられた方は、血液型を区長さんに申し出て台帳に登録をお願いいたします。

## 善意銀行からのお礼

次の方々からご寄附を戴きました。(敬称略)

北条 西村 トリ  
中条 河野 琢磨  
金山嶺 井方 勝  
中野 横沼 登  
東天田 山内 和義  
西天田 福永 三男  
浜園町 伊藤 シモ  
全 山本 リツエ  
中津江 星元 一郎  
先青江 中村 柳甫  
三〇〇円

## 子供の気管支 ぜんそく

ぜんそくはあらゆる年齢の人に起りますがその三〇%は一〇才以下の子どもだといわれています。

子どもの気管支ぜんそくの原因は、主に遺伝的な体質と考えられますが、空気中のチリやゴミを吸ってお

## 成人記念式 一月十五日十時 中学校講堂

今年新しく成人となった人たちをお祝いする記念式が成人の日中学校で行なわれました。

当日は九時二十分受付開始十時から記念式典、「青年の声」募集論文の発表、講話、ゲーム、フオークダンス、会食などがあり、十四時解散致しました。

なお、今年はとくに昭和二十二年一月十六日から二十三年四月一日までに生まれた人を対象とし、該当者が二九五名ありました。

こることも多いのです。これはなかなか治らないものですが、年令が進むにつれてほとんどは自然に治るようです。原因がよくわからないため治療はむづかしいのですが、一般的な予防法としては、ふだんから乾布まきつ、冷水まきつなどして皮膚をきたえておくことです。

それから発作は夜間におこることが多いので、あまり神経質にならないよう発作に対する不安を持たせないようにしましょう。